

設計業務従事者にもおすすめの

# 監理技術者講習受講のご案内



## はじめに

公益社団法人日本建築士会連合会は、平成27年6月22日に国土交通省より監理技術者講習の登録講習機関として認可を受け、全国各地で講習を行っております。本講習は、監理技術者が現場に配置される際、直近の5年以内に受講が課せられている法定講習ですが、設計者にとっても施工の現状を学べる有意義な講習であり、建築士会CPD認定講習でもあることから、設計業務にのみ従事する方にも学習を目的として受講をおすすめしております。

## 設計業務の方の 監理技術者講習受講 メリット

### ・ 建築工事全体について学習できる

→これまで不明瞭であった建築工事全体の流れについて学習できるので設計業務の参考になる。

### ・ 建築工事に係るトラブル事例のほか、時事問題や最新技術・材料について学習できる

→受講者は、専用ページから受講後5年間いつでも最新のテキストデータを入手できるため、常に最新の情報に対応できる。

### ・ 工事入札や入札資格審査等に役立つ建築士会CPD単位が6単位+年間推奨単位(12単位)以上が取得できる！！

→受講者かつ建築士会CPD会員の方は、連合会会誌「建築士」のCPD連載講座と同様に専用のWEBページから設問に正答することでCPD単位が取得できる。(講習単位6単位、さらにWEB問題で**年間推奨単位(12単位)以上の単位取得が可能**) ※建築士会CPDを加点対象としている機関については日本建築士会連合会HPをご確認下さい。<http://www.kenchikushikai.or.jp/cpd-new/katsuyo.html>  
以上の利点から監理技術者講習を、設計者をはじめとした監理技術者以外の方が学習目的で受講されても十二分に役立つ講習としておすすめ致します。

建築士会が行う  
監理技術者講習の  
**特色**

### ・ **建築に特化された内容になっている**【建築工事の事例を多く取り上げた講義内容】

⇒**建築施工系技術者育成に主眼をおいた構成**。(従来は監理技術者全般(土木を含む)に対しての内容)

⇒建築施工系に従事する監理技術者に向け、**より建築施工実務に役立つ内容**。

⇒現場技術者にとって大切な1日が**建築技術育成に役立つ有意義な1日となる内容**。

●なお、土木系の監理技術者が受講された場合でも、共通の学習項目が多々ございますので従来の講習と同様に  
ご受講いただいて差支えない講習でございます。

### ・ 建築士会のテキスト

#### ①現役のスーパゼネコン在籍者等によって執筆されている。

⇒机上の理論でなく建築技術に対して最新の情報が網羅されている。

#### ②具体的なトラブル事例が各単元に分けて解説された内容になっている。

⇒監理技術者に関わるトラブル事例、品質事故トラブル事例、労働災害、第三者災害トラブル事例、環境事故トラブル事例

#### ③品質管理では「品質不具合・トラブル事例」「工事材料の規格」「品質に関わる各種検査」「工事記録の管理と保存」「住宅建設における品質確保」など各単元に分けて**品質に関連する最新の情報を含んだ解説**となっている。

⇒タイル工事 ・ 検査の項目では超高圧水洗の密度や深さについて見本施工での合意。

・ 平成25年公共建築工事標準仕様書に追加された界面破壊率の規定等を記載。

#### ④最新技術と材料の動向では「施工合理化・品質向上技術」「防災技術」「環境技術」など各単元に分けて**最新技術の内容について解説**が行われている。

⇒改正耐震改修促進法、長周期地震動対策、事業継続計画(BCP)、天井材・外装材の耐震、避難安全検証と耐火検証などについての解説。

⇒現場技術者に求められる技術営業にも役立つ最新の技術情報。

#### ⑤受講後5年間いつでも**テキストの最新版を受講者専用HPからダウンロードで入手可能**。

⇒必要箇所のテキストデータをタブレットなどにダウンロードして活用が可能。

### ・ 講習受講6単位+WEB問題を年間通して解答すると建築士会CPD18単位=24単位が取得可能！！

## 令和8年度講習開催（対面講習）

### 令和8年度開催計画

令和8年10月21日

(水) ①

令和9年2月3日

(水) ②

・会場：いわて県民情報交流センター  
(アイーナ) 8階 会議室 802

〔盛岡市盛岡駅西通1-7-1〕

【アクセス】JR盛岡駅から徒歩約4分  
東北自動車道盛岡ICから車で8分

・定員：各回 18名（先着順）

・本講習はDVD講習です。



### ※本講習はDVD講習です。

お申込み方法

インターネット申込：連合会 HP トップページ下部中央の「監理技術者講習」

アイコンを選択、「WEB」申込画面へ進むから、対面講習会会場を選択する。基本情報を入力し、申込後に受講手数料を支払う。

郵送申込：連合会 HP トップページ「監理技術者講習」アイコンを選択、「郵送での申込」から、申込書のダウンロードと振込依頼票のダウンロードを行う。申込書に必要事項を記入し、受講料払込受付証明書を貼付け、日本建築士会連合会へ郵送する。

受講料

WEB申込みの場合 1名 9,500円  
(テキスト代、消費税込み)

郵送・窓口申込みの場合 1名 10,000円  
(テキスト代、消費税込み)

## 令和8年度講習開催（オンデマンド講習）

お申込み方法

4月より毎月開催、各月に1か月間の受講期間を設定します。

期間内にご自身のタイミングで受講可能です。

インターネット申込から、オンライン会場から任意の受講期間を選択する。入力項目に沿って画面展開を行って下さい。

受講料

WEB申込み 1名 9,500円  
(テキスト代、消費税込み)



【お問い合わせ・お申込み先】公益社団法人日本建築士会連合会「監理技術者講習本部」

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2061 メール kanri@kenchikushikai.or.jp

【運営】一般社団法人岩手県建築士会

ホームページ <http://www.iwatekenchikushikai.ecnet.jp/> メール iwa-ks@muse.ocn.ne.jp

〒020-0887 岩手県盛岡市紺屋町4番28号 木村実業ビル3階 TEL・FAX 019-654-5777